



国際ロータリークラブ第2620地区 2023-2024年度
RI会長 ゴードンR. マッキナリー
会長 竹田 浩富 幹事 伊原 謙治

朝霧アリーナより



竹田 浩富 会長

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL.0544-23-2122 FAX 0544-23-2122 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.28 通算 1559 号 2024年3月15日(金)

♪Rotary Songs 我等の生業

会長挨拶 会長：竹田 浩富 君

3月14日は円周率πの日

昨日の3月14日は何の日かご存じでしょうか。一般社団法人日本記念日協会には「ホワイト・デー」の名称で、石村萬盛堂が制定した記念日として登録されています。石村萬盛堂は同協会より第11号「記念日文化功労賞」を受賞しています。このような記念日には、「国際結婚の日」、「パイの日」、「さーたーあんだぎーの日」など年間に13あります。

しかし、実は、3月14日は、多くの国で「3-14」の順に円周率の小数表記「3.141592653589793238462643383...」の上3桁に一致するため、この日は「円周率の日」でもあるとされているのです。そして、多くの国で団体や学校の数学科などで記念日として祝う式典やパーティーなどが開催されているとされています。

円周率を使う公式には、「円の面積＝半径×半径×円周率」や「円周の長さ＝直径×円周率」などがあります。この円周率は、小学校の時には「3.14」（場合によっては「3」を使用する）と習いますが、中学校では「π」（パイ）という形に変身します。円周率は、元々円周と直径の比（円周÷直径）で定義され、どの円でも一定の値を取るものですが、この計算（円周÷直径）は割り切れません。そのため、近似値や特定の文字に置き換えることで表現されています。

日本数学検定協会は、「信頼性と有用性が高く、学習指針として広く認められる数学に関する検定事業を実施し、得られた知見を社会に還元することを通じて、世界中の人々の生涯にわたる数学への興味喚起と数学力の向上に貢献する」ことを理念に掲げ活動しています。「π」は、最も重要な数学定数と言われており、コンピュータ

の発達や宇宙開発など人類が今日に至るまで必要不可欠な数値であります。また、無限に続く超越数という神秘的な数値でもあり、数学のロマンを感じさせます。そんな無限の可能性を秘めた「π」をシンボルマークとして同協会の想いを託しているようです。ということで「円周率の日」のお話でした。

幹事報告

幹事 伊原 謙治 君

*別紙幹事報告参照

・石川俊洋副会長が能登半島地震のライフライン復旧工事に向かったため欠席します。大谷裕也副幹事が代行します。

・3/30(土)に予定されている静岡第2分区 IM(御殿場時之栖)に行くための方法としてマイクロ・バスを使用します。バスは午後0時に花の湯駐車場を出発しますので、この時間までに集まってください。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	22	19	15	7	0	78.0%

欠席者：宇佐美量三君※ 赤池次郎君※ 仲龜秀樹君
石川俊洋君 早川英寿君 貫名英舜君 外木規之君※

本日の祝い

結婚記念日 岡村吉彦君 s58.3.26
宇佐美量三君 s45.3.37

スマイル

○久しぶりの出席です…近藤憲司君

本日のイベント クラブ協議会

テーマ 2024年度PETS報告

①次期幹事 大谷裕也君

3月10日山梨県甲府市山梨県立図書館会議室において
2024-2025年度 PETS が開催され、私と石川俊洋次期会
委員：後藤憲治 近藤憲司 片岡博昌 早川英寿

【会報委員会】委員長：貫名英舜

長が参加しましたので、セミナー全体の概略の報告をいたします。年度テーマは「**THE MAGIC OF ROTARY** (ロータリーのマジック)」です。

ステファニーAアーチック RI 会長より次の逸話を紹介されました。“ドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを私は消して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで私の人生も変わったのです。”

2024—25 年度のテーマは「**THE MAGIC OF ROTARY** (ロータリーのマジック)」です。

続いて、小泉久司ガバナーエレクト、野口英一第二地域ロータリーコーディネーター、他、繰り返し強調されていたことを紹介いたします。

2024-2025 年度の共同目標

優先事項 1 「より大きなインパクトをもたらす」の目標

優先事項 2 「参加者の基盤を広げる」の目標→DEI

優先事項 3 「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

優先事項 4 「適応力を高める」の目標→DEI

この DEI の行動規範について説明します。

DEI はロータリーの草創期からある「寛容の精神」や「思いやりを持つこと」を内容とし、下記の項目を陽田とします。

【要点】

- ・他者を尊重する言葉を使う
- ・サポートを示す
- ・温かく迎え開放的な環境を助長する
- ・多様性を重んじる

これらを基にクラブ計画をたてるようにと指導を受けました。これらから読み取れることとして「会員増強」が特に強調されていることと思います。2017-2018 の期首会員数が 3004 名。ここから減少傾向をたどり 2022-2023 には 2756 名。2023-2024(12 月末)で 2866 名増加しましたが、地区会員数 3000 名の復活を目指そうとのことでした。

我がクラブに必要なことを考えさせられるととてもいい機会となりました。

②次期会長 石川俊洋君 *預託原稿

富士宮西 RC の会員諸氏には、先日の例会で能登半島地震インフラ復興工事へは派遣につきまして、ご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。現在、すでに現地に入り、石川県珠洲市において水道管の修理の仕事をしています。

さて、分科会①のコーディネーターは、次期地区ラーニング委員会 2022-2023 年度ガバナー浅原諒蔵氏と、2018-2019 年度ガバナーの星野喜忠氏でした。テーマは、『クラブの健康チェック』です。会長エレクト 11 名が出席し、意見交換が行われました。いずれのクラブも会員の減少に困っている、会員数 10 名に満たないクラブもあり、やはり 2024-2025 年度も重点目標は「会員増強」であるということが確認されました。

どうすれば会員増強が出来るのか。毎年 5 名程度の入会者がいるクラブはクラブのチラシをメンバーの知り合いに配ってもらい、興味のある人に例会にゲスト参加してもらっているという事例が示されました。

土地柄もあると思いますが、子育て中のママさん会員が多いクラブでは、子供同伴での例会参加が認められているようで、やはり個々のメンバーの実情に合わせたクラブ運営が大切だと感じました。また、ロータリーは会員の親睦にも重点を置いて、会員と家族が楽しめるクラブづくりが大切だと思います。例会において全員がロータリアンとしての喜びを感じ、自由な発言が出来る。

「今日も例会に来てよかった」と思えるような例会づくりをめざしたいと思いました。反対に、3K (来て・食べて・帰る) の会員を出さないことが肝要です。

富士宮西 RC も今後もっと、対外的な事業展開でロータリークラブって何かをもっと世間に知ってもらえることが大切だと思います。例えば、三つ葉ツツジの植樹をメンバーだけでやらず例会日を休日に変更して 家族参加や、朝霧アリーナの近隣の小中学校に呼びかけて 子供たちと一緒に植樹やメンテナンスを行うという事業展開を考えてみたいと思います。ミツバツツジ植樹の意義について広く市民と共有し、その上で、ロータリークラブとは何を目標しているか、また、そこで活動する会員はどんな人たちなのかについて紹介することが出来れば、会員の拡大、増強にもつながるのでと考えました。社会奉仕事業について地元市民との交流事業として地元のメディアにも協力を依頼して PR することも大切だと思います。

《会報》紙面の都合上、後藤憲治君の「私の職業奉仕」スピーチは次号に載せます。